

第56回全国入浴福祉研修会（東京教室）  
受講お申し込み用紙

お早めにFAXにてお申し込みください。FAX番号029-247-2214

参加申込団体		申込日		年 月 日	
フリガナ					
法人名					
フリガナ					
事業所名					
住所	〒				
担当部署名		フリガナ		担当者氏名	
TEL		FAX			
ご使用中の入浴車	1. デベロ社製( ) 2. 他社( ) 3. 未使用 ※製造NO. をいずれかひとつご記入ください。 ※メーカー名をご記入ください。				

参加者氏名

私は、下記「個人情報の取扱いについて」に同意いたします。

フリガナ					
氏名					
住所	(個人でお申込みの場合はご記入ください。)				
生年月日	19 年 月 日	性別	男 ・ 女		
職種	①管理職 ②看護職 ③介護職 ④事務職 ⑤その他( )				
フリガナ					
氏名					
住所	(個人でお申込みの場合はご記入ください。)				
生年月日	19 年 月 日	性別	男 ・ 女		
職種	①管理職 ②看護職 ③介護職 ④事務職 ⑤その他				

個人情報の取扱いについて

1. 個人情報保護法等の関連諸法を遵守し、個人情報保護ガイドラインにしたがって適切に保護して取り扱います。  
2. 受講者の皆様よりご提供いただいた個人情報と当日の写真撮影は、研修の運営、事務手続き並びに今後開催されます同様の研修に関連する情報の提供に使用させていただきます。  
3. 受講者の皆様への個人情報は、皆様自身の生命・身体等に影響を及ぼす場合等の緊急事態を除いて、第三者に提供することはありません。  
4. 以下の事項については、当方の責任において対応させていただきます。  
○個人情報の開示請求 ○当社より発信される関連情報等の送付停止請求 ○誤った情報の訂正請求 ○個人情報に関する苦情・相談

デベロ老人福祉研究所

ホームページ <http://www.develo-group.co.jp>

〒310-0841 茨城県水戸市酒門町1744-2  
TEL 029-247-2211(代) FAX 029-247-2214

デベロ

担当：植田、佐藤

第56回  
全国入浴福祉研修会（東京教室）

同日開催：令和元年度老人保健健康増進等事業  
「訪問入浴介護のICT活用や経営の安定性や災害時等の支援に関する調査研究事業」報告会

メインテーマ

地域包括ケアの実現に向けて  
～人と人とのかかわりをむすぶ～



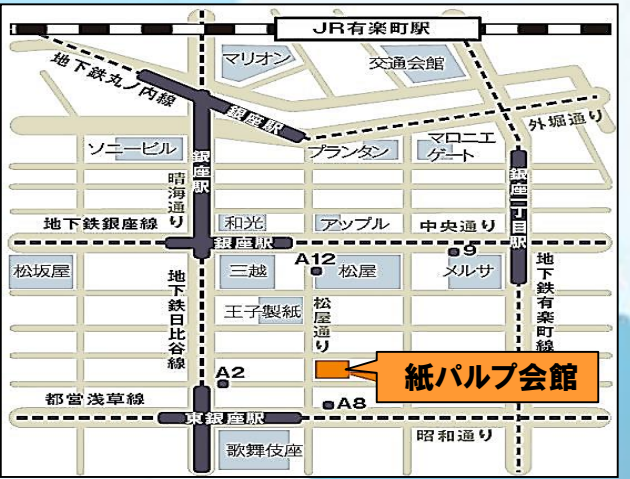
- 日時** 令和2年2月21日（金）午前10時～午後4時30分  
**場所** 紙パルプ会館（東京都中央区）※下図をご参照ください。  
**主催** デベロ老人福祉研究所 **共催** 日本入浴福祉研究会  
**後援予定** 厚生労働省、東京都、一般社団法人日本在宅介護協会、一般社団法人シルバーサービス振興会、社会福祉法人東京都社会福祉協議会、一般財団法人長寿社会開発センター

- 定員** 100名  
**受講料** 無料  
**申込締切** 令和2年2月18日（火）  
**申込方法** 申し込み用紙にご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。（お申込み多数の場合、期日を待たずに締切とさせていただきます。あらかじめご了承ください。）

交通のご案内

- 東京メトロ(地下鉄)  
銀座線/丸ノ内線/日比谷線「銀座駅」  
A12・A13出口より徒歩2分
- 都営浅草線「東銀座駅」A7・A8出口より徒歩1分
- JR山手線「有楽町駅」中央口より徒歩7分

会場地図：紙パルプ会館



【住所】〒104-8139 東京都中央区銀座3-9-11

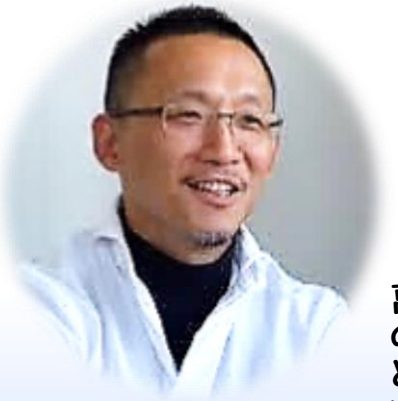


第55回全国入浴福祉研修会（東京教室）風景

デベロ老人福祉研究所



## 基 調 講 演



# 最期まで目一杯生きる

緩和ケア 萬田診療所院長 **萬田 緑平 氏**

在宅緩和ケア医としてこれまでに多くの方の最期を看取ってきた萬田先生。ご自身では「看取りの医者」という認識ではなく、「人生の幕引きを手伝う舞台係」と称されてご活躍されています。終末期と穏やかな死、そして生きるということについて、これまでのエピソードとその「思い」をご講演いただきます。

訪問入浴介護が今後「果たしていく役割」を考えることができる最高の機会です。  
未来に向けて、皆様の原動力となるメッセージにどうぞご期待ください!!

プロフィール：1991年群馬大学医学部卒業。群馬大学第一外科勤務。2008年緩和ケア診療所・いっぽ勤務。  
2017年より緩和ケア萬田診療所院長。

メディア：2014年NHKあさイチ「櫻井翔が見る終末期医療の現場～緩和ケアの今～」で紹介される。

著書：「穏やかな死に医療はいらない」（朝日新聞出版）

「家に帰ろう～在宅緩和ケア医が見た旅立つ命の奇跡～」（徳間書店）他

## 行 政 説 明

# 行 政 説 明

厚生労働省 老健局 振興課

介護保険での公的サービスである訪問入浴介護では、在宅介護を取り巻く動向を把握して、サービスの未来づくりをすることが求められます。社会保障のあり方を始めとした、介護保険制度・在宅介護の現況や今後など、次回の改正に向けて在宅介護サービスが進むべき方向性について考える機会です。

## 地域包括ケア実践事例

県民の誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることのできる高知県

～医療費高水準の高知県の課題と今後の取組～ （仮）

**林 英典 氏** 高知県 地域福祉部 高齢福祉課 主査

高知県では、全国に約10年先行して過疎化や高齢化が進んでおり、現在抱えている課題はすべて10年後の全国的な課題とも言われています。地域の産業や雇用状況が低迷する中で、住民の暮らしを支える高知県の取組は、皆様の地域においての活動にもつながるヒントが必ずあるでしょう!!

## 調査・研究事業報告

令和元年度老人保健健康増進等事業

「訪問入浴介護のICT活用や経営の安定性や災害時等の支援に関する調査研究事業」の報告

・アドバイザー：早坂 信哉（東京都市大学人間科学部教授、日本入浴福祉研究会理事）

・進 行：梅澤 秀樹（株式会社デベロ 取締役統括営業本部長）

・報告者：植田 有司（株式会社デベロ デベロ老人福祉研究所所長）

●ワーキンググループ①報告「ICTの活用による生産性の向上」について

●ワーキンググループ②報告「アンケートやヒアリングによる調査」について

●ワーキンググループ③報告「入浴車による災害支援の想定」について

# 第56回全国入浴福祉研修会（東京教室）

同日開催：令和元年度老人保健健康増進等事業

「訪問入浴介護のICT活用や経営の安定性や災害時等の支援に関する調査研究事業」報告会

## ■ プログラム ■

9：30～10：00	受 付	
10：00～10：10	主催者挨拶	<b>長橋 茂</b> デベロ老人福祉研究所代表理事
10：10～11：30 80分	調査研究 報告会	令和元年度老人保健健康増進等事業 <b>訪問入浴介護の I C T 活用や経営の安定性や災害時等の支援に関する調査研究事業</b> の報告  ・アドバイザー：早坂 信哉 （東京都市大学人間科学部教授、日本入浴福祉研究会理事）  ・進 行：梅澤 秀樹（株式会社デベロ 取締役統括営業本部長） ・報告者：植田 有司（株式会社デベロ デベロ老人福祉研究所所長）
11：30～12：30	60分休憩	
12：30～13：30 60分	説明	<b>行 政 説 明</b> 厚生労働省 老健局 振興課
13：30～13：40	10分休憩	
13：40～15：10 90分	基調講演	<b>最 期 ま で 目 一 杯 生 き る</b>  <b>萬田 緑平 氏</b> 緩和ケア 萬田診療所院長
15：10～15：20	10分休憩	
15：20～16：20 60分	地域包括ケア 実践事例	<b>県民の誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることのできる高知県</b> ～医療費高水準の高知県の課題と今後の取組～ （仮）  <b>林 英典 氏</b> 高知県 地域福祉部 高齢福祉課 主査
16：20～16：30	閉会挨拶	閉会挨拶・修了証授与 <b>浅野 由美</b> 株式会社デベロ 専務取締役
終了16：30		

※プログラムは予告なく変更となる場合がございます。

※敬称略